

様式第5号 (第6条関係)

令和7年4月8日

(宛先) 湖西市議会副議長

菅沼 淳 様

湖西市議会議員

氏名 馬場 衛

(署名又は記名押印)

政務活動費収支報告書

湖西市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項の規定により、令和6年度政務活動費について次のとおり報告します。

1 収 入 政務活動費 120,000 円

2 支 出 (単位:円)

項 目	支出額	主たる支出の内容
調査研究費		
広報・広聴費		
要請・陳情活動費	30,310	国への要望活動費
研修費		
資料作成費		
資料購入費	44,160	教育新聞、赤旗日曜版購入費
合 計	74,470	

3 残 額 45,530 円



会 計 帳 簿

令和6年度 政務活動費

[illegible]

支 出 伝 票

湖西市議会議員
氏名 馬 場 衛

会 計 年 度	令和6年度		支 出 番 号	1	
項 目 (□にレ点)	☐調査研究費☐広報・広聴費☐要請・陳情活動費 ☐研修費☐資料作成費☒資料購入費				
合計支出金額			11,160円		
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和6年 4月30日	資料購入費	赤旗浜松出張 所	11,160円	「しんぶん赤旗」日曜版 (2024年4月～2025年 3月分)を購入したもの
				円	円
				円	円 円
				円	
				円	
支 出 目 的		「しんぶん赤旗」日曜版を購入し、共産党の考えていること、活動の方向 などを自分なりに分析、理解することで、議会活動の参考とするために購 入した。			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との
関連性を記入。

領 収 証

馬場 衛

様

No.

76

金 額

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

消費税額等(%)

消費税額等(%)

但

「LX5000系」月間放湯料

2024年4月～

令和6年4月30日 上記正に領収いたしました

2024年3月

赤旗浜松出張所

〒433-8122 浜松市中区上島2丁目13-17

TEL (053) 474-2141

登録番号

収入印紙



GR1621

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬 場 衛

会 計 年 度	令和6年度	支 出 番 号	2		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☐ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☒ 資料購入費				
合計支出金額		33,000 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
2	令和6年 5月1日	資料購入費	日本教育新聞社	33,000円	(株)日本教育新聞社発行の教育新聞12ヶ月分(2024年4月～2025年3月)を購入した。
				円	
				円	
				円	
支 出 目 的		(株)日本教育新聞社の発行の教育新聞を購入、購読することで、教育・学校の諸問題、子供の育成について広く情報を収集し、湖西市の教育についての参考とし議会活動に生かすために定期購入した。			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

2.

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座記号番号	[Redacted]									
加入者名	日本教育新聞社									
金額	千	百	十	万	千	百	十	円		
				3	3	0	0	0		
振込先	銀行 支店									
おなまえ	523165									
ご依頼人	馬場 衛									
料金	(消費税込み) 円 日 附 印									
備考	[Redacted]									

(ゆうちょ銀行)

CVS 取納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

請求書

2024 年 4 月 19 日

馬場 衛 様



株式会社日本教育新聞社
代表 幹長 [Redacted]
東京都港区白 [Redacted]
電話 03 (3) [Redacted] 8
《お支払い先》
・振替払込 [Redacted]
・銀行振込 みずほ銀行虎ノ門支店 [Redacted]
・口座名義 株式会社日本教育新聞社

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。

合計請求額	33,000 円	読者コード	[Redacted]	請求書番号	0004684875
-------	----------	-------	------------	-------	------------

(内税) 【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。

	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考
前回請求額				円	
今回入金額				円	
差引繰越額				円	
今回請求額				円	
合計請求額	日本教育新聞			33,000 円	2024/04-2025/03

支 出 伝 票

湖西市議会議員

氏名 馬場 衛

会 計 年 度	令和6年度	支 出 番 号	3		
項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 研修費	☐ 広報・広聴費 ☐ 資料作成費	☒ 要請・陳情活動費 ☐ 資料購入費		
合計支出金額		30,310 円			
枝番	支出年月日	支出内容	支 出 先	金 額	内 訳
1	令和6年 8月2日	交通費	東海旅客鉄道 株式会社	17,210円	別紙「旅費内訳書」のと おり
2	令和6年 8月8日	宿泊費	アパホテル 国会議事堂前	13,100円	●宿泊費 12,000 円 ●夕食加算 1,100 円 ●朝食加算 円 旅費規定の上限額とする。
		参加 負担金			●参加負担金 円 ●振込手数料 円
		資料 購入費		円	●資料名
		その他 ()		円	
支 出 目 的		国に対する要望活動での交通費及び宿泊費			
備 考					

※ 領収書は別紙に添付。 ※ 内訳欄に記載できない内容は、備考欄へ記入。

※ 消耗品費や図書費の支出など、政務活動報告書を添付しない支出の場合、支出目的欄に市政との関連性を記入。

旅費内訳書

出張先：東京都
財務省・国土交通省・環境省・デジタル
庁・経済産業省

出張日：令和6年8月8日～9日

出張者：馬場 衛

区分			行程（路線名・駅名等）		キロ数	金額	備考	
鉄道賃	J R 線	普通	新居町	⇨	東京	272.9	4,840	
			東京	⇨	新居町	272.9	4,840	
				⇨				
			⇨					
		新幹線 特急等	浜松	⇨	東京	257.1	4,130	指定席(繁忙期)
			東京	⇨	浜松	257.1	3,400	自由席
			⇨					
	東京メ トロ丸 ノ内線	普通	東京	⇨	国会議事堂前	2.8		
			霞ヶ関	⇨	東京	2.1		
	小計						17,210	
代			⇨					
			⇨					
代			⇨					
			⇨					
小計				17,210 円				
日当								
宿泊料		1	泊	12,000	円	12,000		
			泊		円	1,100		
合計				30,310 円				
行程略図								
8月8日 新居町 ⇨ 東海道本線 浜松 ⇨ 東海道新幹線 東京 陳情・要望活動、宿泊				8月9日 陳情・要望活動 東京 ⇨ 東海道新幹線 浜松 ⇨ 東海道本線 新居町				

3-1

駅-No 1244 領収書-No 38
窓口-No 102

領 収 書

馬 場 衛 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納

付につき名古屋中村

税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

3-2

〈金額 (税込)〉

10% ￥12,000-

8% ￥0-

対象外 ￥0-

〈内消費税〉

10% ￥1,090-

8% ￥0-

● ● ● 領 収 証 ● ● ●

No.C 250804

2024 年 8 月 8 日

パパホテル

様

担当者印

¥ 12,000-

但し宿泊代(8月8日7:51:56)

¥12,000-

朝食あり、夕食なし

アパホテル株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3丁
登録番号:T4010401043403

5万円未満非課税
100万円以下200円
100万~200万円以下
400円
200万~300万円以下
600円
300万~500万円以下
1,000円

内 訳

1. 現金 ￥12,000-
2. クレジット
3. クーポン券
4. その他 ()

上記の金額正に領収いたしました

※本証に担当者印なきものと並びに金額を訂正したものは無効です。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2
アパホテルプライド〈赤坂国会議事堂前〉

TEL 0570-057-711
FAX 03-5157-2812

3-1

写

駅-No 1244 領収書-No 38
窓口-No 102

領 収 書

馬 場 衛 様

金額 ￥17,210円
「消費税等込み・10%」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2024年 8月 2日
東海旅客鉄道株式会社
登録番号: T3180001031569

ご利用いただきましてありがとうございます

印 紙 税 申 告 納
付につき名古屋中村
税 務 署 承 認 済

鷺津駅

現金出納社員

3-2

〈金額 (税込)〉

10% ￥12,000-

8% ￥0-

対象外 ￥0-

〈内消費税〉

10% ￥1,090-

8% ￥0-

領 収 証

No.C 250804

2024 年 8 月 8 日

担当者印

ババマモビル

様

￥12,000-

但し宿泊代 (8月8日 7時~15時)

￥12,000-

朝食あり、夕食なし

アパホテル株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂3丁
登録番号: T4010401043403

5万円未満非課税
100万円以下200円
100万~200万円以下
400円
200万~300万円以下
600円
300万~500万円以下
1,000円

内 訳

①現金 ￥12,000-

②クレジット

③クーポン券

④その他 ()

上記の金額正に領収いたしました

※本証に担当者印なきもの並びに金額を訂正したものは無効です。

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-2

アパホテルプライド〈赤坂国会議事堂前〉

TEL 0570-057-711

FAX 03-5157-2812

令和 6 年 8 月 2 9 日

湖西市議会副議長 菅沼 淳 様

湖西市議会議員 馬場 衛

政務活動報告書

下記のとおり政務活動を行ったので報告します。

記

項 目 (□にレ点)	☐ 調査研究費 ☐ 広報・広聴費 ☒ 要請・陳情活動費 ☐ 研修費 ☐ 資料作成費 ☐ 資料購入費
期 間	令和6年8月8日(木)～9日(金)
場 所	国土交通省, 環境省, 財務省, デジタル庁, 総務省, 経産省,
内 容	令和7年度湖西市要望の説明と陳情をしました。 <u>国に対する要望事項</u> <u>国土交通省</u> 1 「浜松湖西豊橋道路」の早期実現に向けて 2 物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について 3 水道スマートメーターの市内全域設置に係る財政支援について 4 持続可能な地域の汚水処理及びカーボンニュートラルの実現に向けた、汚水処理の統一化と下水処理場の再生可能エネルギー、付加価値の創出に関する技術導入について <u>環境省</u> 5 公共施設の脱炭素化推進のためのPPAモデルによる太陽光発電設備等の導入について 6 湖西市新最終処分場(仮称)の整備に係る財政支援について <u>経済産業省</u> 7 自動車関連産業の持続的発展について



	<u>デジタル庁・総務省</u> 8 ガバメントクラウド利用料等のランニングコストについて 9 地方法人税の偏在是正に当たっての市の努力派の配慮について 10 車両総重量 3.5 t 未満の消防団車両の整備に関する支援について（消防庁）
目 的 （市政との関連性）	令和 7 年度湖西市要望書の説明と陳情
成 果	今回の要望活動は、城内実衆議院議員事務所の計らいとで調整を戴き、議員 9 名と、影山市長と共に令和 7 年度に向けた要望活動を行うことが出来ました。 要望内容は 10 項目と多岐にわたり、各省庁にまがりました。 松本剛明総務大臣や斉藤健経済産業大臣など、各省庁の政務三役へ面談し要望申し入れと説明をすることが出来ました。 また、要望の最後には森山博総務会長にも表敬訪問をすることが出来ました。 今回の要望活動の行程と内容（別紙添付） 8 月 8 日（木） ◎環境省 滝沢 求 副大臣に面会 要望活動についての趣旨を説明。 ・公共施設の脱炭素化推進のための P P A モデルによる太陽光発電設備等の導入について ・湖西市新最終処分場（仮称）の整備に係る財政支援要請 ◎デジタル庁 石川昭政デジタル・内閣府副大臣に面会し要望活動を説明 土田慎デジタル大臣政務官 面会要望内容について説明 ・ガバメントクラウド利用料等のランニングコストについて 8 月 9 日（金）

	◎経済産業省 齋藤健経済産業大臣 面会 吉田宣弘経済産業大臣政務官・内閣府政務官・復興大臣政務官に面会 要望内容について説明。 ・自動車関連産業の持続的発展についての支援を要望 ◎財務省 瀬戸隆一大臣政務官 面会 ・市長から令和7年度湖西市の要望事項10項目について、主旨説明と意見交換もできた。 ◎国土交通省 石橋林太郎国土交通大臣政務官 面会 ・浜松湖西豊橋道路の早期実現に向けて ・物流機能の向上を図る幹線道路の整備への支援について ・水道スマートメーターの市内全地域設置に係る財政支援について ・持続可能な地域の汚水処理及びカーボンニュートラルの実現に向けた、汚水処理の統一と下水処理場の再生可能エネルギー、付加価値の創出に関する技術導入について要望 ※国土交通大臣、副大臣室、各部局長へ要望資料を配付（関係機関へも配布） ◎最後に森山ひろし自民党総務会長に面談、今回の国への要望活動について、主旨説明することが出来た。
	《まとめ》 異常とまで言われる高温の中での要望活動であったが、城内実衆議院議員と影山剛士湖西市長も同席し、松本剛明総務大臣、齋藤健経済産業大臣・滝沢求環境福大臣・石川昭政デジタル副大臣、土田慎デジタル政務官、吉田宣弘経済産業政務官、瀬戸隆一財務大臣政務官、石橋林太郎国土交通大臣政務官と直接面会し、湖西市の進める事業への早期実現と、安定財源の確保と支援への内容を説明し、ご意見もいただくことが出来た。毎年要望活動を続けたことで、静岡県湖西市が各省庁における認識度が伝わってきている。要望活動を継続することで将来の湖西市民の生活向上に寄与できるものと確信する。

※ 報告詳細の欄が足りない場合は、別紙を用いること。

※ 政務活動を行ったことが分かる資料等（視察、研修会、報告会、会議等）を添付すること。